

就学にむけた ガイドブック

保護者のみなさまへ

新たなステップである小学校への入学は、お子様はもちろん、保護者の皆様も夢と希望が膨らむとても楽しみなことでしょう。しかし、子育てをしていると

- ・「いつまでも赤ちゃん言葉が抜けない」
- ・「なんだか落ち着きがない」
- ・「お友達と上手く遊べない」
- ・「思い通りにならないと、大声で騒いでしまう」
- ・「指示が通らず、言うことを聞いてくれない」

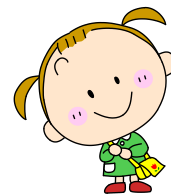
など、心配になってしまうこともあると思います。

来春に就学するお子様や保護者の皆様の抱える、そのような不安や疑問を少しでも解消し安心して学校生活がスタートできるように、雫石町教育委員会では相談を受け付けています。

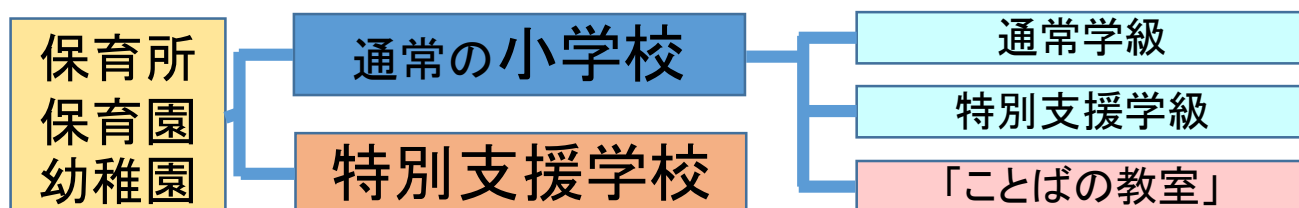
お子様によって性格が違うように、成長にも違いがあります。その過程では、本人に合わせた支援（配慮）が必要になる場合も出てきます。保護者の皆様が、周りの子との違いにあせらず、お子さんを見守りながら、入学に向けての準備をしていくことができるよう、雫石町では、保護者の皆様と一緒に考えながら就学相談を進めていきます。

雫石町教育委員会

子どもに合った就学の仕組み



子どもの状態と必要な支援（配慮）により、次のような就学の形があります。



※ 「特別支援学級」「特別支援学校」と区別するため「通常」という表現を使っています。

● 通常学級 に 就学

1クラスの人数上限が35人（小1～4の場合）の学級で学習します。お子さんに必要な支援を可能な範囲で考慮し、必要に応じて、学校支援員を配置するなどして、学習や学校生活をサポートします。

※ 「ことばの教室」に 通級

言葉の指導に関しては雫石小学校に通級指導教室が設置されています。在籍する小学校から、通級する曜日（時間）を示され、その時間のみ「ことばの教室」に通って学習します。

町教育委員会では、年長組在籍時の10月から行う就学時健診で、ことばの検査を実施しています。

● 特別支援学級 に 就学

少人数で編成された学級で学習します。一人一人の能力や特性に応じて学習内容を配慮しながら、基本的な生活習慣も身に付けられるよう、具体的な体験を通じた学習を行います。通常学級との交流や共同学習を通じて、多くの児童生徒と一緒に活動したり学習したりします。必要に応じて、学校支援員を配置し、学習や学校生活をサポートします。

※交流や共同学習の内容は、お子さんや学校や学級の状況によって変わります。

※ 特別支援学級 とは

通常学級と同じカリキュラムに基づき学習しますが、子ども一人一人の特性に応じ、くり返し丁寧に学習するなど弾力的な対応ができます。

★通常学級から特別支援学級に、特別支援学級から通常学級に、それぞれ移ることは可能ですが「子どもに合った教育の場」はどちらなのか、将来のことも含め十分に考える必要があります。

★中学校の特別支援学級に在籍していても、高等学校を受検できます。

● 特別支援学校 に 就学

それぞれの障がいや特性に合わせて、きめ細やかな教育を受けることができます。教科学習から社会生活を送るために必要な学習まで、子ども一人一人に対して個別の支援計画を立てながら進められます。

※ 特別支援学校 とは

相談受付窓口は雫石町教育委員会ですが、特別支援学校は県立学校のため就学決定は県が行います。就学までの手続きには時間を要しますので、早めの相談が必要となります。

入学までの流れ その目安

年中時

ことばの相談および心理発達相談（健康子育て課）
適切な支援で幼児期から小学校へスムーズな就学につなげる相談事業

年長時

入学についての相談会（就学相談）

学校での生活や学習について、心配な事や困りごと、学校へ伝えたいことなどがあるときは、早めに相談してください。

◎内容 町教育委員会の担当者が、直接相談を伺います。
必要に応じて学校見学等も行います。

◎申込先 在籍先の保育園・保育所・幼稚園あるいは、町教育委員会
にご相談ください。

5月～

9月頃

就学時健康診断・知能検査・ことばの検査のお知らせ

現住所をもとに、日程と会場（入学予定校）のご案内をお送りします。

10月～

就学時健康診断（就学時健診）・知能検査・ことばの検査

通常、就学予定の小学校にお集まりいただき、小学校生活に向けての健康診断や諸検査等を行います（学校保健安全法に基づき行う健康診断です。）

※ この検査の後、必要に応じて保護者の方と、お子さんの特別支援学級や特別支援学校への就学についての相談が行われる場合があります。

1月上旬

就学通知（就学先の学校のお知らせ）

住所地（学区）をもとに、入学先となる学校をお知らせします。

就学通知
到着後

学区外通学の申請受付

住所地（学区）以外の学校に通いたい場合の申請を受け付けます。
（基準に該当する場合に限りです。）

1月中旬～

入学説明会

入学予定の学校で、学校の教育活動の説明や入学までの準備、心構え入学式の日程や必要物品等の説明があります。

4月

小学校へ入学（入学式）

～ わくわくドキドキ新1年生～

入学までに大切にしてほしいこと

小学校への入学は、お子様とご家庭にとっては一大イベント。来年の春までどのように過ごしたらよいか、期待と不安が頭の中を巡っている保護者の方もおられるかもしれません。

入学後のために今から「大切にしてほしいこと」を考えてみましょう。

安心感を育てましょう

入学を迎える時期になると、子どもは期待と不安でいっぱいになってきます。こんなとき「〇〇できないと、1年生になれないよ！」など言い過ぎると、不安ばかりが大きくなってしまいます。

入学前は、まず不安を減らし安心させてあげることが大切です。

「顔を洗う」「歯を磨く」「着替え」「トイレ」「片付け」など、**自分でできることを少しずつ増やしていき**、できたときは、たくさんほめて、**自信とやる気**を育てましょう。

自信とやる気から「だいじょうぶだ！」という**安心感**が生まれます。

まず、ほめて、自信と安心感を持たせてから、小学校生活のことを考えていきましょう。

生活のリズムを作りましょう

「早寝早起きをする」「朝ごはんをしっかり食べる」「体をいっぱい動かす」など、子どもが健やかに成長するためには、運動とバランスの良い食事、十分な休養と睡眠が必要です。無理なく続けられる範囲から、規則正しい**生活リズム**をつくっていきましょう。

子どもにあわせた支援や理解が必要と思われるとき

早い時期から子どもの様子を理解し、子どもに合った方法で対処してあげることで、困ること、困ると思われること、を減らしていくことができます。

今までに保育園で相談や配慮してきたことがある場合、その内容を入学前に小学校に引き継ぐことで、お子様が戸惑うことなく新しい学校生活を迎えることができます。

栗石町教育委員会では、保育所・保育園・幼稚園や保護者の方と一緒に、子どもにとって一番の方法を考え、入学に向けて取り組んでいきますので、困っていること、知りたいことがあった時には、いつでもご相談ください。

学校・入学に関する相談窓口

栗石町教育委員会 学校教育課 692-6412